

回答書

鳥羽市統合内部事務システム導入業務における質問事項について下記の通り回答します。

(令和8年3月16日時点)

| No. | 資料名 | 頁 | 質問内容 | 回答 |
|-----|------|----------------|---|--|
| 1 | 機能要件 | 財務会計 No.253 | 電子決裁基盤について、財務会計だけでなく、庶務、文書についても全く同じ操作性で決裁処理できる機能が必要と考えてよろしいでしょうか。 | ご認識の通り、財務会計、庶務、文書の各業務において、共通の決裁基盤上でシームレスに決裁処理が行えることを目的としています。 操作性については、利用者にとっての利便性や教育コストの低減を図る観点から、統一的なインターフェースであることが望ましいですが、各業務固有の入力項目や商慣習に基づき、一部の挙動や画面構成が異なることまでを制限するものではありません。 |
| 2 | 仕様書 | 1 | 納期及びスケジュールについて、電子決裁システムが60ヵ月、庶務事務システムが63ヵ月となっております。庶務事務システムでも電子決裁をご利用いただくご意向かと存じますので、電子決裁システムは63ヵ月の誤りではないでしょうか。 | 納期については、各業務システムの導入・準備期間の違いを反映したものです。文書管理・電子決裁システム単体での稼働準備は60ヶ月を想定していますが、庶務事務システムからの決裁連携開始時期等により、実際の運用期間に差異が生じることは想定内です。 各ベンダーの標準的な導入工程に基づき、最適なスケジュールおよび費用積算を提案してください。 |
| 3 | 機能要件 | 人事給与 No.19 | 「障害情報」とは、どのような情報を管理することを想定されておりますでしょうか。 | 本要件における「障害情報」とは、職員の心身の障害（身体障害、知的障害、精神障害等）に関する情報を指します。具体的には、障害の認定年月日、障害名、障害等級等であり、雇用状況の把握や、職場における必要な合理的配慮の提供、および人事管理のために必要な情報を管理できることを想定しています。 |